

さんさん、きらきら 第31号

光り、輝く、チーム南陽小 ～考えよう、語り合おう～

令和5年3月31日
長崎市立南陽小学校
学校だより
校長 寺田 成広

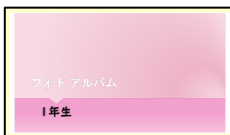
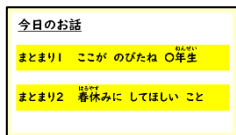
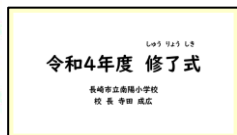
令和4年度の教育活動終了

3月24日(金)、令和4年度の修了式を行い、本年度の教育活動が終わりました。

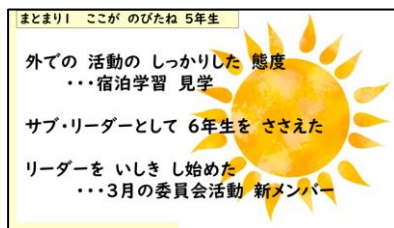
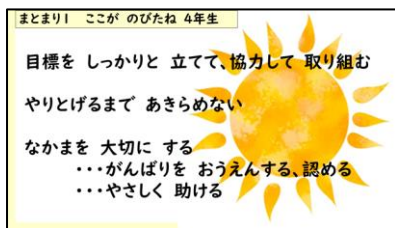
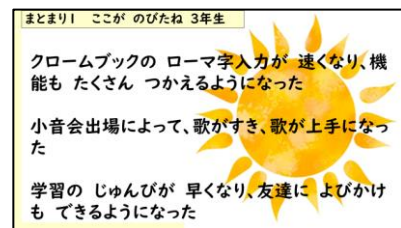
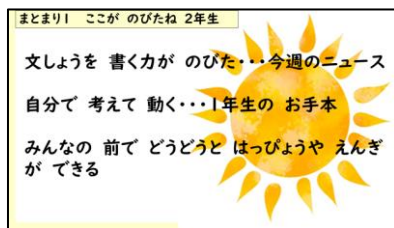
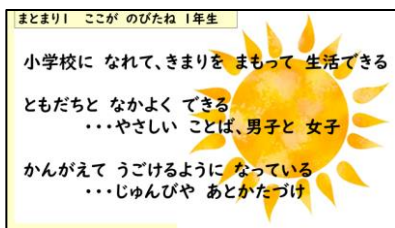
式中の修了証書授与では、各学年の代表児童(5年大●●●●●さん、4年江●○●●●さん、3年戸●●●●●さん、2年四●●●●●さん、1年岩●●●●●さん)がステージ上でたいへん立派な態度で証書を受け取りました。



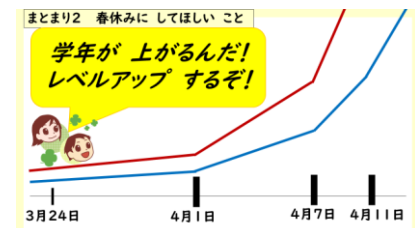
私からは、以下のスライドを使って今年度の締めくくりの話をしました。



まどまり1では、この1年で特に目立った子どもたちの成長した点を担任に知らせてもらい、3つずつ示しました。その前には、私が撮りためた子どもたちの画像をスライドショーで映しました。



日々の授業や行事に向けた取組、友達との関わり合い等をとおして、個々としても学年集団としても大きく成長した子どもたちです。各学年のスライドの後には拍手をおくって称え合いました。



まどまり2では、左のスライドにある線をアニメーションで延ばしながら、「春休み中に、一つ上の学年に上がる、一つ自分をレベルアップさせようという気持ちを高めて4月7日の始業式の日に登校してほしい。」と伝えました。特に、高学年となる4年生、最高学年となる5年生は、赤い線のようにその気持ち・意識を盛り上げてほしいことも付け加えました。

保護者の皆様にも、この1年間しっかり学び成長した子どもたちへの称賛と、次の学年に向けたステップアップへの意欲向上を引き出す言葉掛けをお願いいたします。

お話は おわりです。
一つ 学年が 上がった みなさんと 会う 4月を 楽しみに しています。

児童代表の言葉では、4人の子どもたち(2年本●●●●●さん、橋●●●●●さん、5年亀●●●●●さん、濱●●●●●さん)が発表しました。

どの子も、1年間で思い出に残ったことや、自分の姿をよく見つめて、力を伸ばしたことを上手に発表しました。久しぶりのステージ上での発表でしたが、2年生の2人は原稿を覚えて、前を向きながら堂々と話していました。5年生の2人は、振り返りだけでなく、将来の夢の実現のために、また最上級生となった来年度のリーダーとして何をすべきかまでを述べることができました。



最後には、マスク着用で校歌を斉唱して式を終わりました。

修了式の様子はこちら ⇒ [修了式 | 長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](https://nagasaki-city.ed.jp)



修了式後には、生活指導主任の●●教諭が、春休みの暮らし方について話をし、休み中に心がけることを確認しました。子どもたちは、夏休み前と冬休み前にも聞いているので、木村教諭の問いかけにしっかりと答えを返していました。

続いて、今年度末で転出する6人の子どもたちを紹介し、1人ずつ言葉を述べてもらいました。最後に応援の気持ちを込めて盛大な拍手をおくりました。新しい学校に早く慣れて、これまでと変わらず元気に活躍することを祈るばかりです。



教室に戻った後は、大掃除と最後の学級活動を行いました。担任からコメントを添えて通知表を手わたしたり、転出する友達との学級でのお別れをしたりする時間でした。



再び体育館に入り、離任式を行いました。転出する職員からお別れの言葉をもらい、5年生の代表(加●●●●さん、泉●●●●さん、峯●●●●さん)が、一人一人に思い出に残っている場面やこれまでの感謝を伝えました。また、育友会からいただいた花束を、職員と関わりが深かった子どもたちから贈りました。

この時間に合わせて、卒業生が参加し、先に式が終わっていた中学生や、保護者の方々も多数お別れに駆けつけていただきました。転出する職員は、別れの寂しさはあるものの、送る側の思いに感激していました。ありがとうございました。



名残は尽きなかったのですが、下校の時刻となり、今年度最後の帰りの挨拶をして子どもたちは学校を出ました。涙ぐみ子やそれを励ます子、何回も振り返って担任に手を振る子等、学年の修了という特別な日ならではの光景でした。



離任式の様子はこちら ⇒ [離任式 | 長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](https://nagasaki-city.ed.jp)

保護者の皆様には1年間学校の教育活動に対して、常に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝いたします。

新年度は、新しい職員体制の下、気持ちも新たにますます「光り輝く」子どもたちを育むために力を尽くしていく所存です。引き続きよろしく申し上げます。

